

“空の御朱印”こと「御翔印」の第三弾（離島シリーズ）

発売1周年を記念した新デザインの記念御翔印を数量限定で販売します

- ・2023年9月発売の「御翔印」第三弾(離島シリーズ)の1周年を記念した新デザインの記念御翔印が登場
- ・1周年記念御翔印は9月20日「空の日」にあわせ数量限定で販売開始予定
- ・南は沖縄県石垣島から北は北海道利尻島までJALグループが就航する17の離島空港にて販売予定

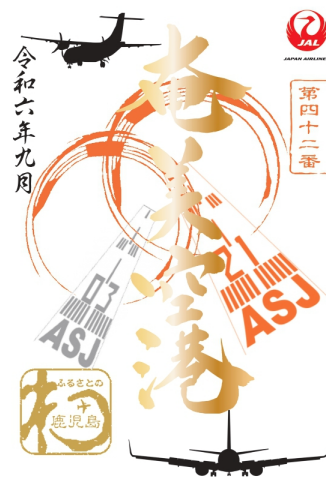
株式会社JALUX（本社：東京都港区、代表取締役社長：高濱 悟、以下「JALUX」）は、“空の御朱印”こと「御翔印（ごしょういん）」の第三弾（離島シリーズ）の発売1周年を記念し、金箔を使用した特別デザインの記念御翔印を発売します。第三弾(離島シリーズ)は、南は沖縄県石垣島から北は北海道利尻島まで、JALグループが就航する17の離島空港にて展開し、このたびの記念御翔印は、9月20日（金）の「空の日」にあわせ数量限定で各空港にて販売予定です。なお、奥尻空港のみ、奥尻港フェリーターミナルでの販売となります。

<御翔印とは…>

御翔印は、『日本の素晴らしい御朱印文化を空でも展開したい』『御翔印を目的に人々が空港を訪れ、その土地を旅してもらうことで地域を元気にしたい』という思いから誕生しました。“空の御朱印”としてアレンジし、大空を自由に飛び回る「翔」に掛け「御翔印」と名付けました。2022年9月に第1弾として11空港、2023年3月に第2弾として27空港、そして同年9月に第3弾としてJALグループが就航する17の離島空港で展開し、現在までに国内55空港にてオリジナルの「御翔印」が誕生しています。鶴丸が描かれた専用の「御翔印帳（ごしょういんちょう）」とあわせて、第1弾発売以来、多くのお客さまからご好評いただいています。



「17 空港の御翔印」



1周年記念御翔印(奄美空港)

(*1) 離島シリーズが発売された17の空港…宮古、石垣、与那国、久米島、南大東、北大東、多良間、奄美、喜界、徳之島、屋久島、沖永良部、与論、種子島、隠岐、利尻、奥尻

(*2) 北大東空港の御翔印はこれまで島内の宿泊施設でのみの取り扱いでしたが、北大東空港売店「大東ラグーン」でも販売を開始します

(*3) 奥尻空港の御翔印は奥尻港フェリーターミナル2F「辻売店」で販売します

【「1周年記念御翔印」概要】

発売日：2024年9月20日（金）

販売価格：600円（税込）

※多くのお客さまにご購入いただきたいため、お一人様1枚までとさせていただきます

※各空港とも完売次第終了となります。詳細はそれぞれの販売場所にてご確認ください

販売場所

①空港内売店

対象空港：宮古、石垣、与那国、久米島、南大東、北大東、多良間、奄美、喜界、徳之島、屋久島、
沖永良部、与論、種子島、隠岐、利尻

②空港外売店

対象空港：北大東（宿泊施設「ハマユウ荘」で販売。北大東空港よりタクシーで15分）
奥尻（奥尻港フェリーターミナル2F「辻売店」で販売。奥尻空港よりタクシーで15分）

★「御翔印帳」はJAL公式ショッピングサイト「JALショッピング JAL Mall 店」にてお買い求めいただけます。

▷ URL：<https://ec.jal.co.jp/shop/pages/0002soranogoshoin.aspx/>

JALUXはJALグループの商社として、企業理念「幸せづくりのパートナー～人に社会に環境に、もっと豊かな輝きを～」を掲げ、皆さまの暮らしを豊かに彩る商品をこれからも提案してまいります。

お問い合わせ 株式会社 JALUX 経営企画部広報・サステナビリティ推進課 kkr@jalux.com